

KANSAI Univ. News

関西大学通信

2010年
5月15日
第379号

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■CAMPUS TOPICS

高槻ミュージズキャンパス・堺キャンパスで 開校記念式典を開催

■「考動」するゼミ

●環境都市工学部 池永 直樹 准教授



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY

高槻ミュージズキャンパスオープンキャンパスの様子
(関連記事2面参照)

高槻ミュージックキャンパス・堺キャンパスで

2010年4月、高槻ミュージックキャンパスに初等部・中等部・高等部・社会安全学部・大学院社会安全研究科が千里山キャンパス、高槻キャンパスとともに、関西大学の新しい歴史がスタートする。今回は、それぞれのキャンパスで

高槻ミュージックキャンパスで開校記念式典ならびにオープンキャンパスを開催

4月24日、高槻ミュージックキャンパスにて、開校記念式典を開催した。開校記念式典では、上原洋允理事長・楠見晴重学長挨拶をはじめ、河田

恵昭社会安全学部長・大学院社会安全研究科長、米津俊司中等部・高等部校長、田中明文初等部校長の紹介を行った。当日は学内外の関係者も

出席し、初等部から大学院まで続く一貫教育が展開される高槻ミュージックキャンパスの新しい門出を祝福した。オープンキャンパスには地域住民をはじめとして約3,000人の来場者が訪れた。

開校記念式典



上原洋允理事長による挨拶



楠見晴重学長による挨拶



高橋大輔さん・織田信成さんからの期待のことば
(写真左：高橋大輔さん、写真右：織田信成さん)



初等部生徒による愛唱歌斉唱

オープンキャンパス



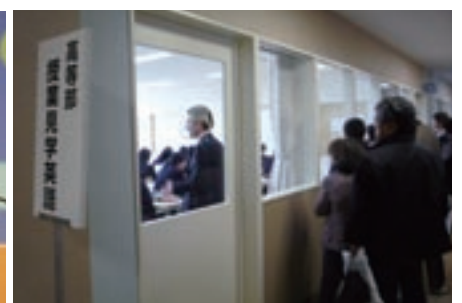
関西大学吹奏楽部と高槻市中学校吹奏楽連盟によるステージ



北館(備蓄庫)にて



社会安全学部・大学院社会安全研究科 開設記念講演



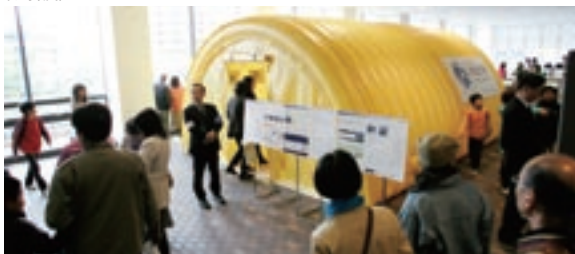
高等部授業見学



初等部教室フロアにて



初等部学校紹介



安全ミュージアムの見学風景

開校記念式典を開催

新たに開設され、堺キャンパスには人間健康学部が開設された。
 ンパスで開催した開校記念式典の様相をフォトグラフで紹介する。

堺キャンパスで地鎮祭および開校記念式典を開催

4月16日、堺キャンパスにて、開校記念式典を開催した。開校記念式典では、上原洋允理事長による挨拶のほ

か、来賓の竹山修身堺市長からも挨拶を頂戴し、堺キャンパスの新しい門出を祝福した。

また、来年3月完成をめざすB棟建築予定地で地鎮祭も執り行い、上原洋允理事長ならびに楠見晴重学長ほか大学関係者が参列した。



堺キャンパス完成予定図(中央の3階建て建物は2011年3月完成)



竹山修身堺市長による挨拶



上原洋允理事長による挨拶



黒田勇副学長による挨拶(代読)



堺キャンパスの様子



地鎮祭の様相



堺キャンパスでは、人間健康学部の第1期生が授業を受けています。



「堺シティマラソン2010」に本学が特別協賛

4月29日、堺市大仙公園特設会場を舞台に開催された「堺シティマラソン2010」に、堺キャンパスを開設した本学が特別協賛した。

大会は、健康マラソン4.5kmコースや男女10kmマスターズなど4部門で行われ、完走した参加者は充実した表情で互いの健闘を称え合った。本学からは、楠見晴重学長が健康マラソン4.5kmコースにエントリーし、完走した。人間健康学部からは学生35人がランナーへの

給水サービスのボランティアとして参加したほか、竹内洋学部長がスターター、安田忠典学生主任が表彰式のプレゼンターを務めた。

また、本学のブースでは人間健康学部教員による血管年齢測定や、AEDを利用した蘇生法の実演を行うことで、堺市民との交流を図り、堺市との地域連携の第一歩を踏み出した。今後の堺市と堺キャンパスの連携事業に期待したい。



スタート直後の様子(写真左から2人目が楠見晴重学長)



学生ボランティアによる給水コーナーの様子



表彰式でプレゼンターを務めた安田忠典学生主任(左から2人目)



スターターを務めた竹内洋学部長



AEDを使用した蘇生法の実演コーナーの様子

KUカレンダー5/16-31

| 日程 | イベント・行事名 | 主対象 | 問い合わせ先 |
|--------|--|-----------|--|
| 16日(日) | 年史資料展示室特別展「感動をありがとう!高橋大輔選手 織田信成選手」 春季人権啓発行事 | 学生・教職員・一般 | 年史編纂室 学長課 |
| 17日(月) | 法学研究所第41回現代法セミナー 法学部学術講演会 | 学生・教職員・一般 | 研究所事務局 学事局 学部・大学院・事務グループ法文オフィス |
| 18日(火) | 春季人権啓発行事 法学部学術講演会 | 学生・教職員・一般 | 学長課 学事局 学部・大学院・事務グループ法文オフィス |
| 19日(水) | 関西社会人大学院連合インテリジェントアレー専門セミナー(1回/全5回) 経済・政治研究所 第190回公開講座 第2回国際協力セミナー | 学生・教職員・一般 | 特定非営利活動法人関西社会人大学院連合 事務局 研究所事務局 国際部 |
| 20日(木) | 東西学術研究所 特別講演会 大武健一郎客員教授講演会 交換派遣留学体験トークライブ | 学生・教職員・一般 | 研究所事務局 学事局 学部・大学院・事務グループ経商オフィス 国際部 |
| 21日(金) | 中東経済寄附講座(春学期金曜日開催) 総合情報学部講演会 | 学生・教職員・一般 | 学事局 学部・大学院・事務グループ経商オフィス 総合情報学部 |
| 22日(土) | 東西学術研究所 特別講演会・研究例会 科学技術振興会 第1回研究会「講演会」 KUコアラ主催講演会 | 学生・教職員・一般 | 研究所事務局 科学技術振興会 KUコアラ |
| 24日(月) | 経済学部講演会 | 学生・教職員・一般 | 学事局 学部・大学院・事務グループ経商オフィス |
| 25日(火) | 春季人権啓発行事 | 学生・教職員・一般 | 学長課 |
| 26日(水) | 関西社会人大学院連合インテリジェントアレー専門セミナー(2回/全5回) 中東経済寄附講座(春学期金曜日開催) | 学生・教職員・一般 | 特定非営利活動法人関西社会人大学院連合 事務局 学事局 学部・大学院・事務グループ経商オフィス |
| 28日(金) | 春季人権啓発行事 村田裕之客員教授講演会 第4回 関関連携による技術セミナー(関西学院大学東京丸の内キャンパス) | 学生・教職員・一般 | 学長課 学事局 学部・大学院・事務グループ法文オフィス 産学官連携センター |
| 29日(土) | 関西大学公開講座(高槻市) | 学生・教職員・一般 | 高槻市立生涯学習センター |
| 30日(日) | 高槻キャンパス祭 | 学生・教職員・一般 | 高槻キャンパスグループ |

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。
 詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。

環境に優しい省エネルギープロセスを目指して

大西 翔さん (理工学研究科M1)

Q. 研究室の研究テーマは？

A. 私たちの研究室では触媒と呼ばれる化学反応の速度を速める物質について研究を行っています。地球温暖化などの環境問題の改善を目的とした省資源、省エネルギープロセスを開発するために必要な新規触媒反応系の設計、開発を行っています。

Q. 具体的な研究内容を教えてください。

A. 炭化水素からのH₂製造、燃料電池の改質

ガス中に含まれるCOの除去、カーボンナノチューブの製造といったさまざまな研究に取り組んでいます。研究テーマは一人につき一つ与えられるので責任を持って研究を進めていくことが求められます。

反応の温度、時間、圧力、触媒量など反応条件を変化させて実験を行い最適な触媒、反応条件の探求を行います。研究は努力してもなかなか成果は出ないこともあります。良い結果が出た時には大きな喜びを感じることがあります。

Q. この研究室の魅力は何ですか？

A. 研究と休みとのメリハリがきちりついているところです。時には徹夜で実験をしなくてはならないという日もあり、忙しい研究室ですが、バーベキューや飲み会などのイベントも多くあり、休むときには

しっかり息をぬくことができるので充実した生活を送ることができます。

Q. 研究室で学んだことを将来どのように役立てたいと思っていますか？

A. 私たちの研究室では2週間に1度それまでの研究結果を報告します。先生や他のメンバーからの鋭い指摘、助言などをいただくことで知識を深めると共に、同時に表現力も身につけることができます。また大量の文献を通して語学力も養うことができます。

これらのことを将来自分の職業に役立てていきたいと思っています。



前列中央が池永先生、前列右端が大西さん



研究室での実験の様子

関西大学カイザース バンクーバーオリンピック 応援感謝デイを開催

高槻キャンパスアイスアリーナで4月24日・25日の両日、2010年バンクーバーオリンピックに日本代表として出場した高橋大輔さん (大学院文学研究科M2) と織田信成さん (文学部4年次生) を応援して下さったみなさんに感謝の気持ちを込めて、応援感謝デイを開催しました。

24日は、キッズプログラムとして、小学生100人を対象に高橋選手と織田選手がフィギュアスケートを教える滑走体験を行いました。

25日は、地域住民らを招き、高橋選手と織田選手の氷上記念対談やエキシビションを行い、大盛況のうちに終了しました。

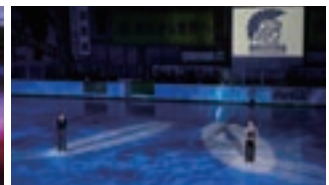
エキシビションは、体育会アイススケート部の選手やジュニアスケーターも参加しました。



小学生に滑走体験を行う様子 (写真左が高橋選手、写真右が織田選手)

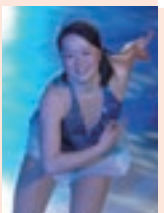


エキシビションの様子



エキシビションに参加した、体育会アイススケート部 澤田亜紀さん(文学部4年次生)にインタビューをしました。

「大学でのエキシビションに参加できるという貴重な経験を積むことができ、有意義な機会になりました。高橋選手や織田選手には、同じアイススケート部員として相談をすることがあるのですが、2人の先輩の活躍に私も励まされています。今日の経験を活かし、今後は、ユニバーシアード大会出場に向け練習に励みます。」



氷上記念対談の様子

高橋大輔選手・織田信成選手の特別展を開催

年史資料展示室 (千里山キャンパス簡文館1階) では、バンクーバー五輪男子フィギュアス

ケート日本代表として出場した高橋大輔さん (大学院文学研究科M2) と織田信成さん (文学部4年次生) の特別展を5月15日 (土) から開催する。両選手が試合で使用した衣装や全日本選手権のトロフィーのほか、5月15日 (土) と16日 (日)

の両日は、高橋選手が獲得したバンクーバー五輪銅メダルと世界選手権2010金メダルを特別に展示する。開催期間・開館日など詳細については、年史編纂室 (電話:06-6368-1062) まで。 URL <http://www.kansai-u.ac.jp/nenshi>

関西大学文化・学術活動等 奨励金制度【企画部門】 募集について

この制度は、課外活動や自主活動において優れた企画を持つ学生に対し、奨励金をもって支援するものである。次の要領で募集するので、学生諸君には奮って応募してほしい。

応募要領 (企画部門)

【応募資格】 本学に在学する学生または所属する団体のうち、文化、学術、福祉、ボランティア活動等の分野において、優れた企画を有する個人または団体。

【応募方法】 所定の「活動計画書」「予算書」に必要事項を記入の上、窓口へ提出。

【応募期間】 平成22年5月7日(金)～5月31日(月)

【対象期間】 平成22年4月1日(木)～平成23年3月31日(木)の間に実施・完了する活動。

【奨励金】 奨励金額は企画内容により決定し、個人については20万円を上限とする。

【結果通知】 6月中旬に書類審査及び面接を実施し、7月中旬に決定。

「企画部門」の他に実績を評価する「業績部門」もある。詳しくは学生生活支援グループまで問い合わせのこと。

(学生生活支援グループ)